



イザ!農業の世界へ

清野 将政さん 清野 幸子さん

【出身地】宮城県仙台市

【就農前の仕事】夫：電気通信工事業 妻：専業主婦

【就農地】大江町

【就農年度】夫：令和元年度 妻：令和2年度

【経営概要】すもも50a ラ・フランス30a
稲作50a

妻が以前から家庭菜園をしていて、「農業をやりたい」と言われたのをきっかけに、夫婦一緒に農業をするのもいいな、と考えるようになりました。「新・農業人フェア」に参加し、山形県のブースでおしんの会の話聞いて、その後短期体験プログラムを2回受け、山形での就農を決めました。研修先の園地で採れたての果物を食べ、思っていたよりずっと甘くておいしいことに驚き、果樹の栽培をしようと考えました。

実際に就農してみると、会社員時代とは違い、自分で計画を立て作業を進めることの難しさを感じました。作業が大変な分、収穫や出荷の喜びはひとしおで、「美味しかった」と言われることに農業の魅力を実感しています。

また、大江町の方々は移住者にとっても親身になってくれて、色々教えてもらえることにも、地域の温かみを感じています。作物は時期を待ってはくれません。まだわからないことが多く思うように作業が進まないこともあります。日々の勉強を欠かさず、良い作物を作っていきたいと思っています。

〈これから就農を目指す人へのアドバイス〉

地域の人とのつながりを大切のこと。地域に溶け込む努力をすることがとても大切です。また、「農業ならできるかも」という気持ちでは絶対続かないので、ぜひ「農業がやりたい!」という強い気持ちで臨んでほしいと思います。